

Terminology 用語集

WEリーグ/WEクラブに関する用語

WEリーグ	[英]	Women Empowerment League
	解説	Women Empowerment Leagueの略称。英語表記で略す場合は「WE LEAGUE」
	注意	英語で略す場合は「League」とは表記しない。2026年6月23日より「WE」は全角表記。
WEリーグチェア	[英]	WE League Chair
	解説	WEリーグの理事長。
	注意	原則として「チェア」を使用し、「理事長」とは表記しない。Jリーグの「チェアマン」と区別する。2026年6月23日より「WE」は全角表記。
理事会	[英]	Board of Directors
	解説	WEリーグの運営に関する次の権限を行使する機関（原則毎月開催）。①当、法人の業務執行の決定、②理事の職務の執行の監督、③理事長（チェア）および業務執行理事の選定および解職④その他定款、本規約その他の関連規程に定める事項。
実行委員会	[英]	Executive Committee
	解説	チェア、WEクラブの代表取締役または理事長（原則としていずれも常勤）で構成される。理事会から委嘱された事項を決定する。
WE ACTION	[英]	WE ACTION
	解説	WEリーグに所属する選手、クラブ、サポートするパートナー企業をはじめとするさまざまな人が輪となり、リーグ理念である「女子サッカー・スポーツを通じて、夢や生き方の多様性にあふれ、一人ひとりが輝く社会の実現・発展に貢献する。」の実現のために私たちがみんな（WE）で起こす行動（ACTION）。 呼称：ウィーアクション
WE ACTION DAY	[英]	WE ACTION DAY
	解説	理念推進日。クラブをはじめとする関連団体が理念を実現するために行うアクションの場。 呼称：ウィーアクションデー
ALL WE ACTION DAY	[英]	ALL WE ACTION DAY
	解説	クラブやパートナーが実施して来た課題解決のためのアクションを、広く社会に披露する場。 呼称：オールウィーアクションデー
WE ACTION MEETING	[英]	WE ACTION MEETING
	解説	リーグが、リーグの関係諸団体（クラブ、パートナー、他競技団体、メディア、自治体他）と共に理念を実現するために課題や行動（WE ACTION）の具体的な内容を議論する場。 呼称：ウィーアクションミーティング
WE DIALOG	[英]	WE DIALOG
	解説	日本プロサッカー選手会（JPFA）女子支部とWEリーグが、WEリーグをよりよくするためにそれぞれ議題を持ち寄り、定期的にコミュニケーションを取る場。 呼称：ウィーダイアログ
WEリーガークレド（行動規範）	[英]	WE LEAGUER CREDO
	解説	全選手参加型のクラブ別ミーティングを行い、議論を重ねる中で選手たちから湧き出た言葉によって生み出された選手行動規範（クレド）
WE STATEMENT	[英]	WE STATEMENT
	解説	理念実現に向けたクラブの指針を示すもの。 呼称：ウィースタートメント
WEリーグパートナー	[英]	WE LEAGUE PARTNER
	解説	WEリーグの活動に賛同し、協賛している企業/団体。
Jリーグメディアポータル	[英]	J.League Media Portal
	解説	オンライン上でのメディア向け情報サービス。
WEリーグメディアチャンネル	[英]	WE League Media Channel
	解説	「Jリーグメディアポータル」内に設置。WEリーグ公式試合の試合取材申請、プレスリリース配信、各種資料の提供等をオンライン上で行うメディア向け情報サービス。
WEリーグデータサイト	[英]	WE League Data Site
	解説	WEリーグの日程・結果、順位表、通算データ、出場記録等のデータのみの特化したサイト。
WEリーグオフィシャルオンラインストア	[英]	WE LEAGUE ONLINE STORE
	解説	サッカーショップKAMOが運営するWEリーグ公式通販サイト。
WEリーグチケット	[英]	WE LEAGUE TICKET
	解説	WEリーグが主催する試合のチケットを直接購入できる、唯一のWEリーグ公式チケット販売サイト。
WEクラブ	[英]	WE Club
	解説	WEリーグの各クラブ。事務所は「クラブオフィス」または「クラブ事務所」。トレーニング施設を有する施設は「クラブハウス」ともいう。
	注意	「球団」「チーム」とは表記しない。「球団事務所」とも表記しない。
チーム	解説	WEクラブが有するトップ育成年代カテゴリーなどのそれぞれのチームを指すもので、クラブとは異なる。
ホームタウン	解説	WEクラブの本拠地として定めた特定の都道府県市区町村。

WEリーグの大会、公式行事、その他大会／試合に関する用語

●WEリーグの大会（トップ）

2026/27WEリーグ	〔英〕	2026/27 WE LEAGUE /WE LEAGUE
	略称	WEリーグ
	解説	WEリーグ所属の12チームによるホーム&アウェイ方式の総当たりリーグ戦（全22節／合計132試合）。
2026/27WEリーグカップ	〔英〕	2026/27 WE LEAGUE CUP /WE LEAGUE CUP
	略称	WEリーグカップ
	解説	WEリーグ所属の12チームが参加する大会であり、リーグステージとノックアウトステージの2段階で構成される。
	注意	「WEリーグ杯」とは表記しない。

●WEリーグの公式行事、その他のイベント

WEリーグキックオフカンファレンス 2026/27WEリーグキックオフカンファレンス	〔英〕	WE LEAGUE KICK OFF CONFERENCE 2026/27 WE LEAGUE KICK OFF CONFERENCE
	解説	シーズン開幕にあたり、ステークホルダーに向けたメッセージ発信の場。
WEリーグアウォーズ 2026/27WEリーグアウォーズ	〔英〕	WE LEAGUE AWARDS 2026/27 WE LEAGUE AWARDS
	解説	シーズン終了後に行う表彰式。

●国際大会、その他WEクラブが参加する大会

皇后杯 JFA 全日本女子サッカー選手権大会	〔英〕	Empress's Cup JFA Japan Women's Football Championship
	解説	JFAに登録した中学生以上の女子選手により編成されたクラブチーム、大学、高校などの加盟チームが参加する女子サッカー日本一決定戦。 例：「皇后杯 JFA 第48回全日本女子サッカー選手権大会」回数が入る場合は「JFA」の後。
AFC女子チャンピオンズリーグ	〔英〕	AFC Women's Champions League
	略称	AWCL
	解説	アジアサッカー連盟が主催するクラブチームによる大会。 例：「AFC女子チャンピオンズリーグ 2026/27」「AFC Women's Champions League 2026/27」
FIFA女子チャンピオンズカップ	〔英〕	FIFA Women's Champions Cup
	解説	大会前の直近のフルシーズンで6大陸サッカー連盟の各大陸チャンピオンとなった6クラブが世界一を競う大会として、FIFA女子クラブワールドカップが開催されない年に毎年行われる。第1回大会は2026年に開催予定。
FIFA女子クラブワールドカップ	〔英〕	FIFA Women's Club World Cup
	解説	6大陸サッカー連盟の各大陸チャンピオンなどが世界一を競う大会として、4年に一度開催される。第1回大会は2028年に開催予定。
	注意	本大会を「世界女子クラブ選手権」「WCWC」「FWCWC」とは表記しない。

●育成カテゴリーの大会

U-18女子サッカープレミアリーグ	〔英〕	U-18 Women's Football Premier League
	解説	女子サッカー育成年代のトップレベルに位置づけられる大会。WEリーグの発展とまでしてジャパン（日本女子代表）のワールドカップ/オリンピック優勝につなげることを目的に2027年4月にスタート。全国から選出された16チームが東西（EAST、WEST）に分かれ、それぞれホーム&アウェイ方式の総当たり戦を実施。各リーグの優勝チームはU-18女子サッカープレミアリーグ ファイナルに出場し、下位2チームは翌年度、9地域リーグへ自動降格となる。 なお、U-18女子プレミアリーグ、同ファイナル、同プレーオフは、いずれもJFAとWEリーグとの共催で行われる。
U-18女子サッカープレミアリーグ ファイナル	〔英〕	U-18 Women's Premier League/Final
	解説	女子プレミアリーグのEASTとWESTそれぞれの優勝チームが対戦。
U-18女子サッカープレミアリーグ プレーオフ	〔英〕	U-18 Women's Football Premier League/Play-Off
	解説	全国から選出された16チームを4つのブロックに分け、ノックアウト方式による勝ち抜き戦を実施。各ブロック1チーム（合計4チーム）が次年度のプレミアリーグへの出場権を獲得する。

WEリーグの育成に関する用語

WEリーグアカデミー／育成組織	解説	WEリーグの定める要件を具備し、WEクラブにおける日本サッカー協会（JFA）の加盟チームに関する規定に定める登録種別「女子」・種別区分「クラブ（高校）」「クラブ（中学）」および種別「第4種」に属するチームの総称をアカデミーとする。第4種については、その年代を対象にしたサッカースクール、クリニックなどの活動も含むものとする。
	注意	「下部組織」という表現は使用しない。
育成組織トップ可選手	解説	WEリーグの定める要件を具備し、WEクラブにおける日本サッカー協会（JFA）の加盟チームに関する規定に定める登録種別の「クラブ（中学）」「クラブ（高校）」に所属し、WEリーグ公式戦に出場することを認められた選手のことを指す。
WEリーグアカデミーダイレクター	解説	WEクラブにおける選手育成を管理統括する選手育成担当者。
WEリーグU-16選抜	〔英〕	U-16 WE League Selection Team
	解説	WEクラブのアカデミーに所属する選手の国際大会出場機会を提供するために発足。2026年3～4月にアメリカ合衆国にて開催された2026 Generation adidas Cupに出場。
U-○○（例：U-14、U-13）	解説	JFAの規定上の表現に基づく「ユース」「ジュニアユース」などの表現については「U-○○」に表記・呼称を統一する
	注意	読みは、「アンダー-16（じゅうろく、またはシックスティーン）」または、「ユ-16（じゅうろく、またはシックスティーン）」。
育成型期限付移籍	解説	日本国籍を有する23歳以下の選手が、所属クラブよりも下位カテゴリーのクラブに移籍する場合、登録ウインドー外での期限付き移籍を可能にする。

組織／役職／人に関すること

プロ選手／アマチュア選手	解説	プロ選手とは、その所属チームとの書面（電子契約を含む）による契約を有しており、当該選手のサッカー活動の対価として当該選手が被る費用を実質的に上回る支払いを受ける者をいう。 アマチュア選手とは、報酬または利益を得ることを目的とすることなくプレーする者をいう。
WEリーガー	解説	WEクラブに所属するサッカー選手。「WEリーグ選手」を表す造語。
選手OG	解説	引退した選手・元選手。
	注意	「OG選手」とは表記しない。
加入／引退、移籍、（退団）	解説	WEクラブに入ることを「加入」という。WEリーグの場合はクラブを「球団」としていないことから、クラブを離れる場合、状況によって「移籍」「引退」と表記する。
	注意	「入団」「退団」とは表記しない。
外国籍選手	解説	外国籍を有する選手。
	注意	「外国人選手」「外人選手」とは表記しない。
期限付移籍	解説	移籍元のクラブに戻ることを条件とした短期移籍。
	注意	「レンタル移籍」とは表記しない。
選手登録／登録期間（ウインドー）	解説	JFAは、FIFAの規則に基づき、登録期間を定めており、WEリーグのクラブへの選手登録（移籍）は、原則として登録期間の期間中においてのみ可能となる。
フットボールエージェント	解説	2023年10月より制度移行したFIFAのフットボールエージェント制度においてライセンスを付与された者。FIFAおよびJFAのフットボールエージェント規則において各種ルールがエージェントとしての活動、エージェントの利用にあたって順守すべき各種ルールが規定される。
	注意	FIFAのライセンスを有するものが活動でき、選手やクラブは、エージェントを利用する場合、ライセンス保持者しか起用してはならない。
クラブオフィシャル（フロント）	解説	クラブの首脳陣を示す場合の英語訳は、Club Executive。クラブの首脳陣、事務方を指す「フロント」に変わる的確な言葉は現状なく、日本語の場合、「フロント」が一般的となっている。他に「クラブスタッフ」の言葉がある。
	注意	英語表記の際、「Front」とは表記しない。
	〔英〕	Match Commissioner
マッチコミッショナー	解説	「その他公式試合に関する事項について」（マッチコミッショナー）参照。
	注意	「マッチコミッサー」とは表記しない。
	〔英〕	Referee
主審／レフェリー	解説	競技のフィールドを運営する、試合の審判員。他の審判員は主審のコントロールと指示のもとで運営を行う。主審は最終かつ究極的な決定を下す。
	注意	「レフリー」とは表記しない。
	〔英〕	Assistant Referee
副審／アシスタントレフェリー	解説	旗を持って各タッチラインに配置され、特にオフサイドの状況やゴールキック、コーナーキック、スローインの判定のときに、主審を援助する審判員。
	注意	「線審」「ラインズマン」とは表記しない。
	〔英〕	Fourth Official (4th Official)
第4の審判員	解説	主審をサポートし、ベンチなどピッチ外のコントロールや選手交代などを担う。3名の審判員いずれかが任務継続不可となった時にその職務を行う。
	注意	「予備審」とは表記しない。
得点王	〔英〕	(1) Top Scorer (2) Leading Scorer (3) Best Scorer

競技／プレーに関する用語

試合	〔英〕	原則としてMatch
〇〇/〇〇（西暦）シーズン	解説	WEリーグは秋春制を採用していることから、シーズンは冬の中断期間であるウインターブレイクをはさみ、「前半戦」と「後半戦」に分かれて行われる。 例：2026/27シーズン
	注意	数字は半角。「2026年シーズン」「前期」「後期」とは表記しない。
ウインターブレイク	解説	秋春制のシーズンにおける冬季に試合が中断される期間のこと
	注意	ブレイクはブレイクと表記しない
第1節、第2節	〔英〕	1st Sec., 2nd Sec. ※Sectionの略
	解説	WEリーグ等のリーグ戦、リーグカップ戦の"節"の英語表記で使用。
第1戦、第2戦	〔英〕	1st Leg, 2nd Leg
	解説	ホームアンドアウェイで2試合戦う際に使用。
第1回戦、第2回戦	〔英〕	1st Round, 2nd Round
	〔英〕	Quarter-final(s) / Semi-final(s) / Final
ノックアウト方式、ノックアウトステージ	〔英〕	Knock-out System, Knockout Stage
	〔英〕	home-and-away system
デーゲーム	〔英〕	Day Game
	注意	「デイゲーム」とは表記しない。
ナイトゲーム	〔英〕	Night Game
	注意	「ナイター」（和製英語）とは表記しない。
ホームチーム／ホームゲーム	〔英〕	Home Team / Home Game
	解説	クラブの本拠地として定めた特定のチームを指す場合はホームチームと言う。そのクラブが主催（主管）する試合をホームゲームという。
アウェイチーム／アウェイゲーム	〔英〕	Away Team / Away Game
	解説	上記のホームチームの相手を差す場合はアウェイチームだが、ビジターとも言う。アウェイチームにとって対戦相手の本拠地で行う試合をアウェイゲームという。
	注意	「アウェー」のように、音引きにしない。
ダービーマッチ	解説	主に同じ都市圏に本拠地を構える2クラブの対戦のこと。
クラシコ	解説	クラシコのスペイン語版で、いわゆる伝統の一戦のこと。
プレー	〔英〕	Play
	注意	「プレイ」とは表記しない。
ファウル	〔英〕	Foul
	注意	「ファール」と音引きにしない。
オウンゴール	〔英〕	Own Goal
	注意	「自殺点」とは表記しない。

インターセプト	[英]	Interception(名詞)、Intercept(動詞)
	注意	「バスケット」とは表記しない。
アドバンテージ	[英]	Advantage
	解説	反則が起きたとき、反則をしていない方のチームにとって利益となる場合は、主審がプレーをそのまま続行させること。
シミュレーション	[英]	Simulation
	解説	わざと倒れるようにしてファウルをもらいに行く行為。審判を欺く行為。
デュエル	[英]	Duel
	解説	球際での激しい争いのこと。空中戦で競い合う、こぼれ球を奪い合う等の場面。
DOGSO (ドグソ)	[英]	Denying Obviously Goal Scoring Opportunity
	解説	「Denying an Obvious Goal Scoring Opportunity」の略語で「決定的な得点機会の阻止」という意味。 D=Denying (阻止する) O=Obviously(決定的な) G=Goal S=Scoring (得点する) O=Opportunity (機会) DOGSOに該当するプレーがどうかは次の4要件を全て満たした場合のみとなる。 要件1:反則とゴールとの距離 要件2:プレー全体が相手ゴールに向かっているかどうか 要件3:守備側競技者の位置と数 要件4:ボールをキープできる、またはコントロール出来る可能性
SPA (スパ)	[英]	Stop a Promising Attack
	解説	「Stop a Promising Attack」の略語で、「大きなチャンスとなる攻撃の阻止」という意味。 S=Stop (阻止) P=Promising (大きなチャンスとなる) A=Attack (攻撃) 「DOGSO」が「決定的な得点の機会を阻止する」ファウルに適用されるものであるのに対し、「SPA」は「大きなチャンスとなる攻撃の阻止」で、DOGSOの4要件全てを満たしていない場合のファウルが、「SPA」となる。
勝点	[英]	Point (s)
	注意	「勝ち点」とは表記しない(「ち」を入れない)。
順位表	[英]	Standings
得点	[英]	Goal for
失点	[英]	Goal Against
得失点差	[英]	Goal Difference
ゴールライン	[英]	Goal Line
	注意	「エンドライン」とは表記しない。
キックオフ	[英]	Kickoff
	注意	「Kick Off」とは表記しない。
試合終了 (タイムアップ)	[英]	(1) Final Whistle (2) Full Time
	注意	「ゲームセット」とは表記しない。タイムアップは英文表記では使用しない。
タッチライン	[英]	Touch Line
	注意	「サイドライン」とは表記しない。
ハーフウェーライン	[英]	Halfway Line
	注意	「センターライン」とは表記しない。
ピッチ	[英]	Field of play (pitch)
	解説	サッカーをプレーする、タッチラインとゴールラインに囲まれた芝生のスペース。
	注意	「グラウンド」「コート」などは表記しない。
フィールド	[英]	Field
	解説	ピッチおよびその周辺(陸上競技場であればトラックの部分も含む)。
テクニカルエリア	[英]	Technical area
	解説	ベンチとタッチラインを隔てるために設置されているエリア。試合中に監督などが戦術的指示を行うことができる。
メンバー表 (スターティングメンバー/控えメンバー)	[英]	(1) Starting Line-ups (2) Squads (3) Start List
	注意	英文表記の際、「Member List」とは表記しない。「先発メンバー」とは表記しない。(FIFAの大会ではこれを使用)
公式記録	[英]	(1) Match Report (2) Scoresheet
	解説	試合記録。FIFAの大会ではMatch Report。
アディショナルタイム	[英]	(1) Additional Time (2) Time Added On
	解説	競技者の交代、負傷などにより、競技が一時中断された延長時間のこと。日本語、英語表記ともに「Additional Time」を使用。「Extra Time」は延長戦を指す用語。
	注意	ロスタイム、インジュリータイムは使用しない。
PK戦	[英]	Penalty Shoot-out
	解説	ペナルティーキック(PK)により勝敗を決する方法。
	注意	「PK合戦」とは表記しない。
飲水タイム	[英]	Drinks break
	解説	熱中症対策の一環で行われる、給水の時間。 WBGT値(湿球黒球温度)※が飲水タイム実施基準値に達した場合、実施する。 ※WBGT値:気温、湿度、日射・輻射などの周辺熱環境を総合して計測する暑さ指数。JFA「熱中症対策ガイドライン」にて飲水タイムを行う際の基準が定められている。
	注意	「給水タイム」とは表記しない。
クーリングブレイク	[英]	Cooling break
	解説	一定の天候状況(高温、高湿度)において、体温を下げるために「クーリングブレイク(通常90秒~3分間)」を設けることができる。飲水タイムとは異なる。
更衣室/チーム更衣室	[英]	Dressing Room
	注意	英語表記の際、「Locker Room」と表記しない。
フェアプレー	[英]	Fair Play
反則ポイント	解説	警告、退場、出場停止によって加算されるポイント。年間表彰の「フェアプレー賞」受賞チームの選定基準となる。
アクチュアルプレーイングタイム	解説	魅力的で、質の高い試合を目指す上での一つの指標として、実際の試合時間を計測した時間。異議行為や遅延行為など、観戦時間を空費しかねない行為を減らしていくことが目的。
スカウティング	解説	対戦相手を分析すること。

一般用語／その他

育成	〔英〕	Player Development
	解説	「Reinforce」を使用する場合もある。
スタジアム	〔英〕	Stadium
	注意	W Eリーグの登録では総称で使う場合「競技場」とは言わずに「スタジアム」に統一している。
大型映像装置／大型映像／大型スクリーン	〔英〕	Giant Screen / Electronic Scoreboard
	注意	オーロラビジョンは商品名なので注意。
コンコース	〔英〕	Concourse
エスコートキッズ	〔英〕	Escort Kids
観客（スタジアムの観客）	解説	選手入場の際に選手と手をつないで入場してくる子どもたち。
	〔英〕	Spectators
入場者数	〔英〕	Attendance
	注意	「観客動員数」とは表記しない。
ファン・サポーター	〔英〕	Fans, Supporters
	解説	一般的な愛好家を「ファン」と呼ぶ。熱狂的なサッカーファン、特定のクラブチームを支持する支援者。
	注意	基本的には「ファン」と「サポーター」はセットで表記する。
マスコット	〔英〕	Mascot
	注意	「着ぐるみ」という表現は使用しない。
スタジアムグルメ	解説	通称「スタグル」。
マッチデープログラム	〔英〕	Matchday Programme
	解説	スポーツの試合において発行される情報誌のこと。当日の対戦相手の紹介や過去の結果などを中心に記載したもので様々な形態がある。
	注意	「パンフレット」とは表記しない。
パブリックビューイング	〔英〕	Public Viewing
	解説	スポーツ競技やコンサート等のイベントにおいて、スタジアムや街頭などにある大型映像装置を利用して観戦・観覧を行うイベントのこと。
ユニフォーム	〔英〕	Uniform
	注意	新聞用語では「ユニホーム」と表記しているが、サッカー界では「ユニフォーム」と表記。
シーズンチケットホルダー	解説	シーズン単位にチケットを購入する観客のこと。シーズン開始前に来季のリーグ戦ホーム全試合のチケットを一括購入する。
子ども	注意	「子供」とは表記しない。W Eリーグでは「ども」を平仮名で表記する。
ペン記者	〔英〕	Written Press
	解説	日本語の場合は、「記者」「ライター」など、必要に応じて表記する。 全国の運動記者クラブに加盟する通信社・新聞社、日本雑誌協会加盟社、サッカー・スポーツ専門媒体、フリーランス、一部インターネットメディア等が対象。
フォトグラファー	〔英〕	Photographer (s)
	解説	全国の写真記者協会、運動記者クラブに加盟する通信社・新聞社、日本雑誌協会加盟社、サッカー・スポーツ専門媒体、フリーランス、一部インターネットメディア等が対象。
TVクルー	〔英〕	TV Crew
	解説	在京キー局（NHK、日本テレビ、テレビ朝日、TBS、テレビ東京、フジテレビ）およびキー局系列のローカル局、独立UHF局等が対象。
リポーター	〔英〕	Reporter
フリーランス	注意	放送局、新聞社等は「リポーター」と統一。「レポーター」とは表記しない。
	〔英〕	Freelance
ライツホルダー／ノンライツホルダー	〔英〕	Rights Holders / Non-Rights Holders
	略称	RH / NRH
	解説	ライツホルダー＝テレビやインターネット放送において、ホストブロードキャスターから借り受けたり、提供された放送用番組やスポーツイベントを独占的に放映できる権利を保持している（放映権を保持している）。 ノンライツホルダー＝上記権利を保持していない。
ホストブロードキャスター	〔英〕	Host Broadcaster
	略称	HB
フラッシュインタビュー	解説	放映権利者。ライツホルダーへ各種放送サービスを提供する。
	〔英〕	Flash Interview
	解説	試合中継において、試合で活躍し、勝利に貢献した選手に対して試合終了後に会場で行うインタビュー。
アライバルインタビュー	注意	「Hero Interview」とは表記しない。 ※ヒーローインタビューは和製英語
	〔英〕	Arrival Interview
記者会見	解説	試合中継において、選手バス到着直後に実施するインタビュー。
	〔英〕	(1) Press Conference (2) Media Conference
オンライン記者会見	解説	記者会見をWeb会議システムなどのコミュニケーションツールを使用しオンライン配信すること。
ミックスゾーン	〔英〕	Mixed Zone
	注意	英文表記の際、「Mix Zone」は間違い。

AD / アクレディテーションカード	〔英〕	Accreditation Card
	解説	試合の時に発行する入場許可証（ADまたはプレスパス）。
	注意	「ID」は身分証明書。
ADコントロール	解説	ADの効力が発生する範囲。
ゾーニング	解説	試合運営やイベント時の会場内の区分け
報道（メディア）受付	〔英〕	Media Reception
メディアブリーフィング	〔英〕	Media Briefing
プレスリリース	解説	報道関係に対して行う簡単な状況説明、状況報告。
	〔英〕	Press Release
オウンドメディア	〔英〕	Owned Media
	解説	「自社で保有するメディア」の総称。主にウェブサイトやSNS等宣伝主体自体がコントロール可能なコミュニケーションチャンネル。 <ul style="list-style-type: none"> ・W Eリーグ公式サイト ・W Eリーグ公式アプリ ・W Eリーグ公式X ・W Eリーグ公式Instagram ・W Eリーグ公式YouTubeチャンネル ・W Eリーグ公式LINE ・W Eリーグ公式TikTok
ステークホルダー	解説	企業などの組織が活動を行うことで影響を受ける利害関係者。W Eリーグにおいては主にファン・サポーター、スポンサー・パートナー、ボランティア、選手・監督・コーチ、メディア、株主、従業員、サプライヤー、行政等を指す。
W Eリーグ新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン	解説	W Eリーグが発行する新型コロナウイルス感染症対策を記したガイドライン